

いま、何が**ない**かより、
いま、何が**ある**かで発想しよう。

ちよだ chiyodayori より

千代田地区生活支援体制整備推進協議会
2023.09 No.04

※写真:稲沢市井堀町地内



～ 千代田地区生活支援体制整備推進協議会のとりくみ ～



地域のつながりやささえあいの輪を広げていくために、有志の住民同士で何ができるか話し合い、アイデアを実践しています。広報紙の“ちよだより”は、つながりやささえあいに関する地域の情報を千代田地域の皆様へお届けし、かわりあう事の大切さを知っていただき、より多くのかたがこの取り組みに、賛同・ご協力いただけることを願って発行しています。

第2号「ちよだより」のお宝活動で、「栄子ちゃん Café」の取り組みを紹介したところ、大変多くの反響をいただきました！

地域の来店者が増えただけでなく、お客さんからの要望もあり、己書講座が3グループに増え、地域のつながりづくりに、より貢献されています！



皆初心者から始めています。
おしゃべりしながら楽しく気軽に、
素敵な己書（おのれしょ）を学べますよ！
気になるかたは、お問い合わせください！

『栄子ちゃん Café』

場所:稲沢市氷室町 641 番地

営業時間:8:30～12:00

※己書幸（ハッピー）道場についてはお問い合わせください。

定休日:日曜日 駐車場:有（大型車不可）

問合せ:080-1609-1470（吉次）



よしつぐ
オーナー:吉次 栄子さん

お宝
発見！
-04-

千代田地域のお宝活動File

梅須賀のサロン「よってっ亭」

※地域のつながりやささえあいを生み出す活動を「お宝」と表現して紹介しています。
地域内でのさまざまな取り組み・活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。

◆困った時に『助けて！』と言える関係づくり（梅須賀町）

きっかけは令和3年。当時の区長、単位老人クラブ会長、民生委員の方々が集い、地域課題を考える会でした。10年先を見据えて「移動スーパー」を地域の寺院前に誘致し、その後も話し合いを続け、『誰もが集い、かかわれる場所を作ろう！』とアイデアが出され、令和5年5月から開催する運びに。そのとりくみ取材してきました。

特徴①：『ゼロ歳から百歳まで』の交流を目指して！

地域には、子どもからお年寄りまで、多世代が生活しているのに、コロナもあって、かわりあう行事が益々無くなってしまっています。いざという時に助け合うには、普段からの関りがとても大切。よってっ亭でも、高齢の参加者が多くなりがちですが、8月には「夏休み子ども教室！」を特別に開催し、子ども会と連携するなど、若年層との繋がりを試行錯誤しています。



夏休み子ども教室



脳トレ

特徴②：地域みんなの特技を活かす！

『みんな何かの特技を持っている。発揮しなくちゃもったいない！』そんな考えで、プログラムが生み出されています。コーラス。ピアノの先生。なぞなぞ脳トレ。手作り工作。サロンの看板づくりに至るまで、地域住民の“特技”を探して、手作りしてサロンを实践。「よってっ亭」の名前も町内に募集をして決定したそう。協力の輪が広がる理由の一つです。



社協マスコット
「福ちゃん」

長い期間をかけてみんなで話し合い、準備を進めてきたので、目的がきちんと共有されており、多世代をつなげる地縁再生の素敵な取り組みになっています！

子どもも大人もお年寄りも、みんなで助け合い、関わり合える地域を目指して、ワイワイ楽しく活動しています！

対象は梅須賀町住民ですが、見学は自由ですので、気になる方はよってっ亭へ～！

梅須賀のサロン「よってっ亭」

場所：梅須賀町公民館

日時：奇数月の10日開催 10:00～11:30

対象：梅須賀町住民誰でも

参加費：100円（18歳以下無料）

見学まっています！



田中代表

問合先 社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会 地域福祉グループ 担当：鷲見（すみ）
稲沢市稲府町1番地 稲沢市役所東庁舎1階 （代表番号）0587-23-6713
※本紙の作成費用は、稲沢市社会福祉協議会の会員会費を財源とさせていただきます。